

創エネ神戸 本多聞児童館 ソーラー灯台を作ろう！ 2023年8月9日

8月9日10時～12時に、垂水区の本多聞児童館にて「ソーラー灯台を作ろう！」を開き、園児1名、児童（小学1～5年生）17名、先生1名の合計19名が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ソーラーハウスと灯台の外周用の紙をハサミで切り、ノリで貼りつけました。

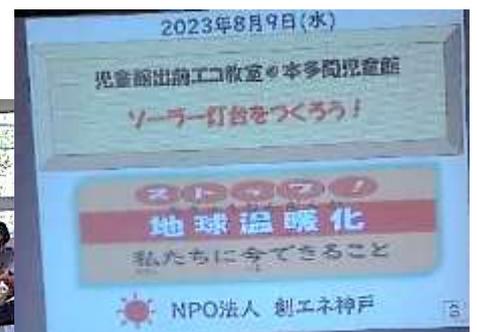
ソーラーハウスにソーラーパネルを取り付け、灯台と共に台座の上に固定、ソーラーハウスに更に思い思いに絵を描いたプレートも取り付けました。

最後にソーラーパネルと灯台の発光部（LED）のリード線をはんだ付けでつなぎ、完成しました。

ソーラーパネルに太陽光を当てて灯台に明かりが点くことを確認しました。

創エネ神戸は、山田、三上、小嶋省、小嶋洋、近藤、渡邊、中里、岡本が参加しました。

最初に「地球温暖化」について説明しました。



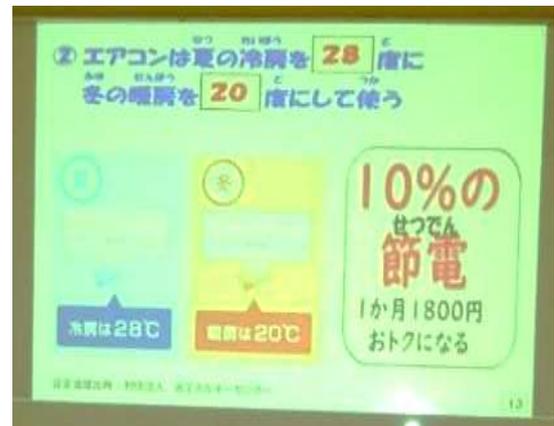
暑くなって、どのようなことが起きているのかな！！

なぜ暑くなっているのか。

二酸化炭素・・・



暑くならないようにするために何をしたら良いかなど・・・再生可能エネルギーなど・・・



少し難しい話を真剣に聞いています。

ソーラー灯台の工作開始です。

最初に太陽光で灯台が光る原理と材料と用具を説明しました。



灯台（紙コップ）の外周用の紙を切り、紙コップにノリで貼りつけました。

灯台の紙コップの頭部に、発光部（LED）が取り付けられています。

スチロールの台の上に、灯台を接着剤で固定しました。

次にソーラーハウス用の外周用の紙をハサミで切り、牛乳パックで作ったソーラーハウスにのりで貼りつけました。



更にソーラーハウスの上に、ソーラーパネルを粘着テープで固定した後に、台座の上にソーラーハウスを粘着テープで取り付けました。

次に白いプレートに思い思いに絵を描いて、ソーラーハウスに取り付けました。



最後にスチロールの台の下に出した、ソーラーパネルと灯台発光部のリード線をはんだ付けでつなぎ、絶縁テープで固定しました。
リード線のはんだ付けは指導員が行いました



太陽の光をソーラーパネルに当てて、灯台の明かりが点灯することを確認しました。



最後に「わたしたちにできること エコチャレンジ」の12ページの小冊子を配りました。

知らないことを勉強できた、ソーラー灯台を作れて楽しかったとの、感想でした。
自分が作ったソーラー灯台を大事そうに持って帰りました。

(作成 岡本絃一)